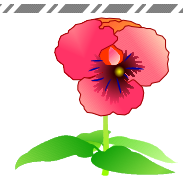
平成30年度学校だより
善誘館 NO．９
Ｈ３０．１２．１９
甲府市立善誘館小学校　校長室



校　訓　　「善行・勤勉・体育」
学校教育目標
○　思いやる心をもつ子
○　よく考え工夫する子
○　元気でたくましい子

子どもの成長を確かめ，励ましの言葉を　「すべては子どものために」

２学期は，運動会，校外学習，児童集会とたくさんの行事がありました。季節の変化の中で，その時々に子どもたちのがんばる姿を見ることができました。そして，教室では，集中して真剣に学ぶ姿を見ることができました。先生にほめられ，自信をもった時もあったでしょう。先生に注意され，自分の行動を反省した時もあったでしょう。いろいろな場面の一つ一つが子どもたちを成長させてくれました。学校だけでなく，お家の人の声かけ，習い事やスポ少の活動等，成長する場面は多くあったと思います。

しかし，その成長のスピードは人それぞれです。どの子も自分のペースで成長しています。お子様の成長はいかがですか。いつも見ていると成長はなかなか感じられないかもしれません。でも，１年前や２年前の様子を思い浮かべてください。きっと体だけでなく精神面でも学習面でも成長していることに気づくはずです。その成長を確かめ，励ましほめてあげてください。子どもたちは，認められたことが自信となり，もっと良くなろうと努力できると思います。

こころの劇場～王様の耳はロバの耳～

甲府市教育委員会，舞台芸術センター，劇団四季の共催による「こころの劇場」が，１２月１７日(月）に県民文化ホール（大ホール）で開催されました。「こころの劇場」は，日本全国の子どもたちに演劇の感動を届けるプロジェクトです。

甲府市でも１０年ほど前から毎年開催されており，今年は「王様の耳はロバの耳」のミュージカル劇が劇団四季の皆様の手によって上演され，３～６年生の児童が観劇しました。舞台装置に手が込んでおり，伸びやかな声で歌う場面や観客席まで役者さんが降りてくる場面などがあり素晴らしい演劇でした。優れた舞台を観劇することで，子どもたちの心に感動の輪が広がっていきました。

子どもは風の子～全校で長縄跳びに挑戦～

１２月１８日(火)に体育集会（長なわ集会）がありました。縦割り班に分かれて，３分間で長縄を何人跳べるのかを競い合いました。

どの班もゼンユウタイム（長い休み時間）や昼休みに，６年生を中心に練習に励んできました。特に６年生は，１年生の目線になって，分かりやすく一生懸命に教えていました。その姿は頼もしいと同時にとてもほほえましいものでした。

１年生は初めて長縄を跳ぶ子も多く，始めは縄に引っかかってしまいましたが，練習を重ねるうちに上手に跳べるようになり，上達の早さには驚いています。みんなで声をかけ合いながら縄跳びをする子どもたちの表情はとても生き生きとしていました。

書家の先生の直接指導～書き初め大会に向けて～

玄遠書道院の大橋洋之先生を特別講師としてお招きをして，３年生から６年生に，書き初め大会に向けて，習字の指導をしていただきました。先生は，祖父，父ともに書家であり，自身も日展で特選を２回受賞されました。昨年５月に「県書道会理事長」になられ，「第４１回野口賞」（山梨の文化活動に力を尽くした方に贈られる賞）も受賞されました。

授業では始めに課題となっている文字について，筆の入れ方や運び方，配置等を解説していただきました。大型の水書板に手本を書き示していただくと，子どもたちからは感嘆の声が上がりました。その後，児童１人ずつの手を取って一緒に課題を書いてくださいました。子どもたちは，先生から指導されたことを少しでも文字に表そうと真剣な眼差しで課題に取り組んでいました。

スマホやネットの危険性～東中の取組～

○スマホやネットの危険性が社会問題となっており，次のような問題が発生しています。
- 長時間の使用により生活習慣が乱れる。依存症に陥るケースが発生している。
- 深夜までやり続け，朝起きられない。学校に登校できない。
- 暴力的なゲームをやり続け，心の健全な発達に悪影響を及ぼす。
- 動画や画像を投稿し，投稿された人物から批判される。また，自分の顔や個人情報が多くの人に知られてしまい，悪用される。
- ＳＮＳ等で不用意な発言を書き込み，人間関係のトラブルが起こる。

○昨年，東中学校では，１，２年生にスマホ保有状況やネットの使用時間，ＳＮＳをやっているか否か等についてアンケートを取り，テスト結果との相関性を割り出しました。その結果，スマホを所有している生徒やＳＮＳをやっている生徒は，そうでない生徒に比べ，期末テストなどの５教科の平均点が４０点程低いことがわかりました。

□このような状況に鑑み，東中学校では，生徒・保護者・教職員の総意として，来年度から，次に示す「東中スマホ・ネットのきまり」を学校の「生活のきまり」に位置づけ，生徒手帳に明記し，取り組むことになりました。

東中スマホ・ネットのきまり

① ネットの使用は，１日６０分以内とする。
② 夜９時以降は，ネット，ゲームはやらない。
③ ネット上に自分の考えや思いを書き込まない。
④ 画像や動画はアップしない・
⑤ 課金を必要とするゲームや暴力的なゲームはしない。
⑥ ネットで人とつながらない。
（私的なグループを作らない。面識のない人と交流しない。）

※東中生はスマホゼロを目指す！
個人のスマホやネット端末は持たないことを目指す！

本校でも，スマホを所有している児童やネットゲーム等にのめり込んでいる児童がおります。中学校からではなく，小学生からの意識付けが重要であり，過日の土曜参観では，５，６年生とその保護者を対象に東中学校の教頭先生から，直接東中学校の取組をお話ししていただきました。

スマホを持ち，インターネットを利用することは，各家庭の判断ではありますが，ゲーム依存やネットの危険性から子どもを守っていくのは，大人の責任だと思います。保護者自身が，ゲームが子どもに与える影響やネットの危険性を認識され，お子様のゲーム等の内容や時間を管理することが大切ではないでしょうか。